んぼダム運用に向けた今後の進め方
ンんぼダム」運用に向けた検討
協力体制
令和4年度から市で田んぼダム用水位調整板を設置予定
（予定実施箇所）
本取組のポイント
地域共活動及び営農向上活動を行っている広域組織「多面的機能活動組織」へ「田んぼダム」実施に対する協力依頼を行った。この組織と協力体制を組むことで、多面的機能支払交付金（基本額）の活用が可能である。
先事例の視察や施設事例における学識者の助言により、田んぼダムの運用方法や課題を把握することができた。それにより本市で運用する場合の課題が明確になった。
田んぼダムの効果を算出するため、本年度、新潟大学農学部と連携し、流出効果解析の調査を行っている。
江森 裕一